

新たな学びとキャリア形成支援を 「教・職・学」が共に創造する新校舎誕生

帝京大学

Teikyo University

多様な用途に使用できる アカデミックラウンジ

2016年1月初旬。八王子キャンパス「SORATIO SQUARE」（ソラティオスクエア）3階のアカデミックラウンジでは、キャリア教育科目『インターンシップⅡ』の3年次最終授業として就活に臨む学生たちの決意表明が行われていた。

「これまで節目ごとに3分間スピーチを採り入れてきましたが、今回から気分も新たにこの場所で行うことにしました」と語るのは、キャリアサポートセンターのセンター長および総合教育センター講師を兼務する田口仁氏。

アカデミックラウンジは校舎内に設けられたオープンスペース。たまたま通りかかった学生や職員も足を

止めて聴き入っていく。学生のプレッシャーは大きくなるが、その経験が人と話す、人前で話すという能力を高めていくことになる。

「その様子を見た下級生は1・2年後に自分が同じ場所に立つ姿を想像し、そこに向けて、今何をすべきかを考えるきっかけになります。このスペースの使い方は工夫次第。今後もさまざまな授業に活用されていくと思います」

最新の施設・設備が授業の あり方を変えていく

「SORATIO SQUARE」は、地上22階、地下2階の高層棟部を

中心に講義室、演習室、研究室、事務局等が配置されており、その中には新たな学びを創造するための工夫

（仕掛け）が施されている。

「ディスカッション中心の授業に使用する小教室は、前後にホワイトボードがあります。そのため、授業への参加意識や自発的な発言が促され、学生たちが事前学習の重要性を認識することにも繋がります」

授業形態や学生数によって機の配置を自由に変えられるアクティブ・ラーニング室には、各種映像機器やタブレット端末、資料や写真・動画をタッチ操作で表示できるディスカッション・テーブル等、最新のICT機器が備えられている。しかし、それらの施設が意味するのは先進性や効率性ばかりではない。

「約1万7000名の学生が在籍する八王子キャンパスだからこそ、学生と教職員、あるいは学生同士が『深くかかわり合う』ための環境や

【アカデミックラウンジ】

アカデミックラウンジで行われた3分間スピーチの様子。『インターンシップⅡ』を受講する3年生はもちろん、昨年履修した4年生もアドバイザー&サポーターとして参加した。



【SORATIO SQUARE 外観】

SORATIOとは、果てしない大空、宇宙のように無限に広がる「SORA(宙)」と、ラテン語で「理性」を意味する「RATIO」を組み合わせた造語で、帝京大学の学生一人ひとりの可能性が無限に広がっていく様を表現している。



2015年5月、八王子キャンパスに「SORATIO SQUARE」が竣工した。今年、創立50年を迎える帝京大学が新校舎棟に込めた思いと、実学教育、キャリア形成支援に果たす役割を展望する。

取材・文／浅野健治

【キャリアサポートセンター エントランス】「SORATIO SQUARE」のエントランスホールに移設されたことで、これまで以上に立ち寄りやすくなったキャリアサポートセンター。

【メッセージボード】キャリアサポートセンター前に設置されたメッセージボードには、さまざまな情報が手書きで掲載される。



キャリアサポートセンター（八王子）センター長 総合教育センター講師 CDA（キャリア・デベロップメント・アドバイザー）
田口 仁氏



【キャリアサポートセンター】職員、キャリアアドバイザー合わせて約40名が学生一人ひとりのキャリア形成をサポート。就職を最終目標にしているのではなく、社会で活躍するための支援をマンツーマンで行っている。

しくみが生きてくるのです」

少人数クラスでのインタラクティブな授業や演習を実現することで、知識量では測ることができない人間力を養い、深い人間関係の中で責任ある行動ができる自立・自律した人材を育成する。教職員と学生とが新しい学びを創造していく空間、それが「SORATIO SQUARE」である。

一段とパワーアップする キャリアサポート体制

現在、10000人収容のホールや観覧席を備えたアリーナの建設などのⅡ期工事が進められており、これが完成する2017年11月には学生の動線が大きく変わる。

「学生たちがメインエントランスから各教室に向かう時、最初に目にする事務局は、キャリアサポートセンターになります。これは、キャリア教育、キャリア形成支援に注力する本学の姿勢を端的に表す仕掛けだと思っています」

47科目に及ぶキャリア教育科目の設置や、300を超える幅広い実習先、年間約700名もが参加するインターシッピングの運営など、きめ細かな指導・支援に定評がある同センターだが、これまで以上に学生と職

員との距離を縮めることで「顔の見えるキャリアサポート」を一段と強化する環境が整ったと言えるだろう。

教・職・学が一体となつて 社会貢献できる人材を育成

帝京大学のキャリアサポートの強みは「教・職・学」が一体となつて取り組む態勢だ。キャリアサポートセンターのスタッフだけでなく、40名の教員による就職・キャリア支援委員会、早期に進路が決定した学生によるジュニアアドバイザーなどが手厚いサポートを実現している。

新宿に設置したサテライトオフィスでは人材派遣企業と連携して、在

学生のみならず卒業生の就職・転職支援も行っている。これらすべての活動は、即戦力となる人材を社会に輩出することを目的にしている。

「私たちが学生に発信しているのは、『為せば成る』というシンブルなメッセージです。仲間たちの共感を得たプレゼンテーション、企業担当者から評価されたインターシッピングなどの一つひとつの成功体験を積み重ねることで自信をもつてほしい。そして社会に貢献できる人間としてキャリアを切りひらいていってほしい。このブレない思いをさらに進化させるため、新しい環境をフル活用して教・職・学の一体感を一層高めていきたいと思います」

Information

帝京大学



八王子、板橋、宇都宮、福岡、霞ヶ関にキャンパスを置き、文系（経済・法・文・外国語・教育）、医療系（医・薬・医療技術・福岡医療技術）、理工系（理工）の10学部30学科を擁する総合大学。キャンパスを「あるべき将来を見つけ、アプローチするためのフィールド」と位置づけ、自分らしい生き方を望む学生一人ひとりの自己実現を多角的にサポートしている。

● DATA

東京都板橋区加賀2-11-1
TEL 0120-335933（入試センター）
URL <http://www.teikyo-u.ac.jp>